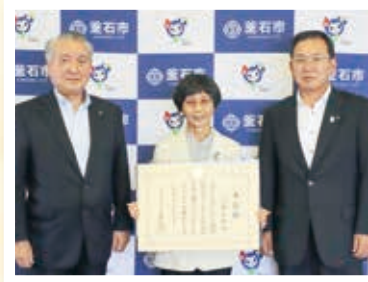


令和3年度地域環境保全功労者表彰 受賞報告会

7月8日 [市長室]

「かまいし環境ネットワーク」の代表などを務める加藤直子さんが、長年の環境保全や啓発活動により環境大臣表彰を受け、報告会が行われました。野田市長は「25年間も活動を続けるのは並大抵ではないこと」と日頃の活動への感謝の思いを伝えました。加藤さんは「最近、SDGs の概念が出てきたが、なかなか浸透していない。今後は中高生の皆さんにも知ってもらえるような活動をしたい。また、子どもたちに生き物の魅力を伝え、環境問題を身近に感じてほしい」と環境意識のさらなる高まりに期待を込めました。



平成18年から、当時、絶滅危惧種だったミズアオイの保存活動にも力を注いでいます



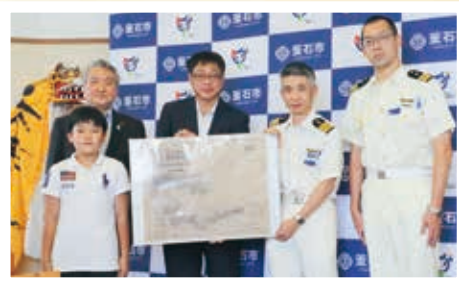
海図「陸中國釜石港之図」パネル寄贈

7月12日 [市長室]

陸中國釜石港之図は、明治5年に海軍部水路局（当時）が発行した、日本が単独の技術で作成した初めての海図です。この複製パネルが第二管区海上保安本部から市内14の小中学校へ寄贈されました。

パネルを手渡した釜石海上保安部長の松吉慎一郎さんは「日本の近代化にあたり、釜石港が重要な場所だった証。地域の誇りを、特に小中学生の皆さんに知ってほしい」と話しました。

生徒を代表してパネルを受け取った山陰宗真さん（双葉小6年）は「釜石の海を誇りに思います。この機会に、海に関心を持っていきたいです」と目を輝かせました。



本年が日本の水路業務（海洋調査や海図の作成）が始まって150年目にあたることを記念し贈られました

民生委員・児童委員委嘱状伝達式

7月20日 [市長室]

新たに就任した民生委員・児童委員に委嘱状が伝達されました。就任したのは原田祐吉さん（上平田ニュータウンの一部）、武石勝雄さん（野田町2丁目の一部）、小笠原幸雄さん（横内）、中平スキ子さん（沢）、藤原政子さん（早栢）の5人です。伝達式には原田さんと武石さんの2人が参加し、委嘱状を受け取った原田さんは「人に求められるというのはありがたいこと。活動の内容はまだ分からないこともあるが、地域のお役に立てれば」と決意を話しました。



民生委員・児童委員は市などの関係機関と連携し、住民からの生活相談などを受けます

宇宙はまゆりの種を受領式

7月26日 [市長室]

釜石小の児童らが、東北復興宇宙ミッション実行委員会（委員長：山崎直子）事務局長の長谷川洋一さんより、宇宙から持ち帰ったはまゆりの種を受け取りました。このはまゆりの種は、JAXA（宇宙航空研究開発機構）の協力を得て、6月4日に米国のケネディ宇宙センターから国際宇宙ステーション（ISS）に送られ、37日間の滞在を経て帰還したものです。釜石小6年の小澤和史くんは「宇宙に行った特別な種。きれいに咲いてほしい」と期待を込めました。



受領したはまゆりの種は、市内の小中学校などで育てられる予定です

令和3年「海の日」海事功労者・優良漁船等表彰式

7月27日 [市民ホールTETTO]

海運や港湾、水産などの分野に貢献した54の個人・団体が表彰を受けました。国土交通省東北地方整備局関係表彰、第二管区海上保安本部関係表彰、釜石市「海の日」実行委員会表彰、釜石市漁業協同組合連合会会長表彰、釜石市長表彰の5部門で表彰状が贈られました。表彰を受けた人を代表して、国土交通大臣表彰を受けた（株）川工務店工事長の藤本利一さんは「私たちの日々の活動を評価していただき光栄。地域社会の向上と発展のためにそれぞれの分野で精進していきたい」と謝辞を述べました。



「海の日」は世界的にも珍しい、海の恩恵に感謝する祝日です